

## エコタウン通信（第10号）

町の低炭素社会の実現に向けた取組などを紹介するエコタウン通信(第10号)です。

今回は、庁舎エコオフィス化改修事業による平成28年2月及び3月の二酸化炭素排出量及びコスト削減状況、平成28年1月から稼働を開始した庁舎及び総合福祉センターと2月から稼働を開始した八和田公民館及び竹沢公民館の太陽光発電設備による発電量・二酸化炭素排出削減量をお知らせします。

### 1 庁舎エコオフィス化改修事業による二酸化炭素排出量（速報値）及びコスト削減状況

#### (1) 二酸化炭素排出量（速報値）削減状況

平成28年2月及び3月の二酸化炭素排出削減量は、次のとおりとなりました。なお、削減比較は平成26年2月及び3月になります。

#### 平成28年2月分 二酸化炭素排出量 (単位：t-CO2)

年月	電力	灯油	ガス※1	合計
平成28年2月	10.3	0.0	5.2	15.5
平成26年2月	14.7	0.0	0.2	14.9
削減量	4.4	0.0	▲5.0	▲0.6

※1 表中の「ガス」は、平成26年2月はLPガス、平成28年2月は都市ガスとなります。

#### 平成28年3月分 二酸化炭素排出量 (単位：t-CO2)

年月	電力	灯油	ガス※1	合計
平成28年3月	10.4	0.0	2.6	13.0
平成26年3月	13.8	14.9	0.1	28.8
削減量	3.4	14.9	▲2.5	15.8

※1 表中の「ガス」は、平成26年3月はLPガス、平成27年3月は都市ガスとなります。

#### ★杉の木換算★

平成28年2月は▲0.6 t-CO2、3月は15.8 t-CO2で2か月合計15.2 t-CO2の削減量となりましたが、この削減量を具体的にイメージするために、杉の木の本数に換算すること…

**「杉の木 1, 085本分」の削減効果になります。※2**

#### ※2 杉の木換算

大きく成長した杉の木（樹齢50年、高さが約20～30m）は、年間約14 kg-CO2の二酸化炭素を吸収するとされています。環境省/林野庁「地球温暖化対策のための緑の吸収源対策」

今回の二酸化炭素排出削減量15.2t-CO2（=15,200 kg-CO2）は…

$$15,200 \text{ kg-CO}_2 \div 14 \text{ kg-CO}_2 = 1,085.71 \dots \approx 1,085 \text{ 本となります。}$$

## (2) コスト削減状況

平成 28 年 2 月分 コスト削減額

(単位：円)

年月	電力	灯油	ガス※1	合計
平成 28 年 2 月	386,996	0	219,429	606,425
平成 26 年 2 月	635,326	0	17,487	652,813
削減額	248,330	0	▲201,942	46,388

※1 表中の「ガス」は、平成 26 年 2 月は LP ガス、平成 28 年 2 月は都市ガスとなります。

平成 28 年 3 月分 コスト削減額

(単位：円)

年月	電力	灯油	ガス※1	合計
平成 28 年 3 月	398,562	0	120,556	519,118
平成 26 年 3 月	620,087	534,000	14,889	1,168,976
削減額	221,525	534,000	▲105,667	649,858

※1 表中の「ガス」は、平成 26 年 3 月は LP ガス、平成 28 年 3 月は都市ガスとなります。

平成 28 年 2 月は 46,388 円、3 月は 649,858 円 の削減となり、2 か月合計の削減額は 696,246 円 (38.2%減) となりました。

平成 28 年 2 月及び 3 月は、電力が LED 照明等への切替えによる節電効果と灯油・ガスが空調設備の高効率設備への切替えによる燃料（ガス）の使用量の減少によりコスト削減が図られました。

## 2 庁舎、総合福祉センター、八和田公民館及び竹沢公民館の太陽光発電設備による発電量及び二酸化炭素排出削減量の状況

庁舎及び総合福祉センターは、平成 28 年 1 月から発電を開始しています。また、八和田公民館は平成 28 年 2 月中旬、竹沢公民館は平成 28 年 2 月下旬からそれぞれ発電を開始しました。

### (1) 太陽光発電設備の発電量の状況

平成 28 年 1 月～3 月分

(単位：KWh)

施設	1 月	2 月	3 月	施設別合計
庁舎	1,367.4	1,295.6	1,334.7	3,997.7
総合福祉センター	870.7	999.8	1,044.2	2,914.7
八和田公民館	—	725.4	1,185.7	1,911.1
竹沢公民館	—	295.1	1,275.1	1,570.2
月別合計	2,238.1	3,315.9	4,839.7	10,393.7

平成28年1月から3月分までの3か月間の4施設の発電量の合計は、**10,393.7 Kwh**となりました。

各施設の太陽光発電設備で発電した電力は、まず、各施設に整備した蓄電池（15Kwh）に充電され、非常時の電源（照明や携帯電話充電サービス等）として利用できるように備えます。次に日常の施設の使用電気量の一部に充てられ、購入する電気量を抑制します。（自家消費）さらに、八和田公民館及び竹沢公民館は、施設での使用電気量が余る場合、東京電力へ売電を行えるように契約を締結しています。

## (2) 二酸化炭素排出削減量の状況

平成28年1月～3月分

(単位：t-CO2)

施設	1月	2月	3月	施設別合計
庁舎	0.75	0.71	0.74	2.20
総合福祉センター	0.48	0.55	0.58	1.61
八和田公民館	—	0.40	0.65	1.05
竹沢公民館	—	0.16	0.70	0.86
月別合計	1.23	1.82	2.67	5.72

平成28年1月から3月分までの3か月間の4施設の二酸化炭素排出削減量の合計は、**5.72 t-CO2**となりました。

各施設の太陽光発電設備の発電量の状況等については、各施設内にモニターを設置してお知らせしていますので、お越しの際は是非ご覧ください。

### 発電状況をお知らせするモニター（庁舎）

